

(4) 太陽光架台の防錆処理

2025年4月に施行された改正建築基準法により、太陽光パネルなど建築設備においても、確認申請時に防錆仕様が求められるようになりました。今回は、当社の太陽光架台の防錆仕様について、ご説明します。

1) 太陽光架台の材質および表面処理

屋根ふき材とは別に設置する太陽光パネル等で建築設備に該当する場合は、有効なさび止めを講じていることなどを設計図書（仕様書等）に明示する必要があります。

引用元「改正建築基準法 2階建ての木造一戸建て住宅（軸組構法）等の確認申請・審査マニュアル 2022年改正（2025年施行）対応版」

太陽光架台は屋外で使用されるため、アルミやステンレスなどの耐食性の高い材質及びスチールの場合は高耐食めっき鋼板や耐食性の高い溶融亜鉛めっき、高耐食コーティングなどの表面処理を施した材料を使用します。

当社では、材質及び表面処理の仕様を、太陽光架台の使用箇所によって下記のように設定しています。

縦ラック工法 の場合（※【第3回太陽光架台を構成する部材とは・・・（傾斜屋根）】をご参照ください）

支持部材 : アルミ、高耐食めっき鋼板、スチール＋溶融亜鉛めっき

ラック部材 : アルミ、高耐食めっき鋼板

押え部材 : アルミ

各部材の締結部材（ボルトなど） : ステンレス、スチール＋溶融亜鉛めっき 又は 高耐食コーティング

2) 太陽光架台の耐食性の注意点

太陽光架台は雨水が直接かかることや、前述のように複数種類の材質で構成されていることから、当社では使用状況によって材質を使い分けています。

①流水のかかる場合

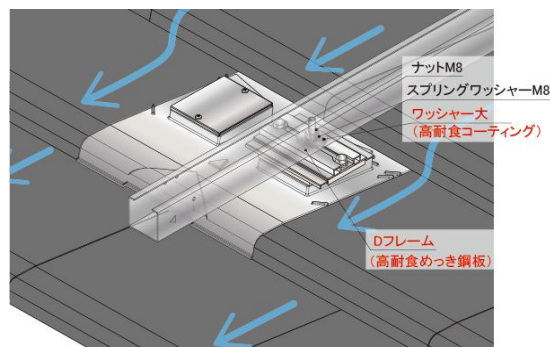
当社では、流水がかかる支持部には、アルミやSGめっきなどの耐食性の高い材質、表面処理を採用しています。

②異種金属接触

アルミとステンレスは、双方ともに高い耐食性があり、エクステリアなどでも多く採用されています。

スチール系とステンレスで、特に流水がかかる部位では異種金属接触腐食が懸念されることから、

当社では異種金属接触する部材の一方に高耐食コーティングを採用しています。



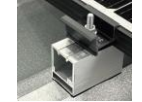
（支持瓦の例）

■ 次ページの材質仕様表で仕様をご確認いただけます。
詳細は、別途弊社へお問合せ下さい。

当技術資料は、関連する法令、規格等に基づき作成した参考資料であり、当内容に起因して発生した損害などに、一切の責任を持つものではありません。あらかじめご了承ください。

3) 各部材及び工法毎の材質・表面処理

※工法の詳細は、【第3回太陽光架台を構成する部材とは・・・〔傾斜屋根〕】をご参照ください。

工 法	屋根	DH製品		①支持部材		②ラック部材	
				本体	緊結部材・ビス	本体	
縦 ラ ッ ク 工 法	瓦屋根	支持瓦Ⅱ		本体：アルミダイカスト 上部台座、下部台座：アルミ	ステンレス	高耐食めっき鋼板	
		支持金具		スチール+SGめっき	ステンレス		
		アンカー金具		アンカーベース： 高耐食めっき鋼板 アンカー台座：アルミ	ステンレス		
	化粧スレート アスファルトシングル 金属屋根	ベース金具Ⅱ		アルミ	ステンレス	高耐食めっき鋼板	
縦 シ ョ ー ト ラ ッ ク 工 法	金属横葺	DY5		アルミ	ステンレス	高耐食めっき鋼板	
	石粒付鋼板	DK1			ステンレス DKビス： スチール+高耐食コーティング		
シ ョ ー ト ラ ッ ク 工 法	化粧スレート	ショートラックⅣ				ステンレス	
	金属立平葺	DT		本体：高耐食めっき鋼板 台座：スチール+SGめっき			
		THホルドライト THWホルドライト		アルミ アース金具：ステンレス			
	重ね式折板	KSホルドライト					
	ハゼ式折板	HSホルド HSWホルド					
	瓦棒	KBホルド		スチール+溶融亜鉛めっき 受け金具：アルミ アース金具：ステンレス			
	嵌合折板	KGホルド		スチール+溶融亜鉛めっき 受け金具：アルミ アース金具：ステンレス			
工法		③押え部材		金具・アース金具		緊結部材	
・縦ラック ・縦ショートラック ・ショートラック工法用		イージーラック 工法		アルミ パネル間アース：ステンレス	ステンレス		
・縦ラック ・ショートラック工法用		イゼースラット 工法		アルミ アース台座： 高耐食めっき鋼板			
ショートラック工法用		イージーホルド 工法		アルミ	ボルト:スチール+溶融亜鉛めっき ナット:スチール+KSGめっき		